

**特集**

国際潮流シリーズ第3弾:APRC モンゴル大会参加報告
コロナ禍からの復調続くアジアー「カエル跳び」を目指し、AIの動向に高い関心

TOPICS

- 開催報告:リサーチャーのDX/リスクリング推進シリーズ講座-第4弾
- 公的統計基盤整備委員会主催ウェビナーシリーズのご案内

Vol.73

2023/11/21 配信

一気に寒さが強まり霜月らしい日が続いております。紅葉狩りに行かれた方も多いことでしょう。さて、2023年もあと少し、迎える2024年は、働き方改革関連法により自動車運転業務の年間時間外労働時間の上限が制限される「2024年問題」が懸念され、今まさに様々な対応が検討されています。

都心部や観光地のタクシーやバス、運輸関連のドライバー不足による身近な生活での変化が、多少なりとも起きると想定されます。

解決のためにも自動運転技術とライドシェアサービスの進化に大きな期待を寄せています。

<JMRA ウェブ・メルマガ委員会>

[メルマガ登録について詳しくはこちら](#)

国際潮流シリーズ第3弾

APRCモンゴル大会参加報告 (10/12~13:ウランバートル)

国際潮流シリーズ(3):APRC モンゴル大会参加報告
(10/12~13:ウランバートル)

コロナ禍からの復調続くアジアー「カエル跳び」を目指し、AIの 動向に高い関心

APRCConference2023 が、10月12・13日にモンゴルで開催されました。

街の様相はおおよそ「10年前の中国の地方都市」といった印象で、急速な経済成長を遂げつつある自信と活気に満ちていました。

13日の大会にはモンゴルのリサーチ従事者数をはるかに上回る800名以上の参加者が集い、国を挙げて市場調査／インサイト産業の振興を後押ししようという熱気が感じられました。

また、発表内容の多くが、世界各国で展開されているAIをはじめとする新しい手法や考え方を取り入れる試みで占められ、LeapFrog(カエル跳び)で一気に先進国レベルに追いつこうとする気概が感じられました。

特に、オーストラリアの登壇者が紹介した、スマホを用いて「AIモデレーターがチャットで定性的質問を繰り返し出し、大サンプルを獲得することで定量的な分析にも耐えうる」アプリ活用手法が高い関心を集めていました。

次回は少し開催間隔が詰まりますが、ニュージーランドで来年の3月18・19日に開催されます。アジア諸国の動向に関心をお持ちの方々には、ぜひ参加をご検討ください。

[詳しくはこちら](#)

TOPICS

開催
報告

リサーチャーのDX/リスキリング推進シリーズ講座

第4弾:生成系 AI のグローバルトレンド

2023年10月25日(水)

-50を超える英文記事サーベイから生成系 AI の活用トレンドをご紹介します

開催報告

リサーチャーの DX/リスキリング推進シリーズ講座第4弾

(10月25日)

リサーチャーのDX対応推進をテーマにした本シリーズの第4回を実施しました。

JMRA 理事の佐藤哲也氏の趣旨説明につづいて、ESOMARGMR 日本アンバサダーの一ノ瀬裕幸氏が海外の生成系 AI に関する潮流や取り組みの状況を紹介し、さらに佐藤氏が、50を超える海外記事の中からリサーチャー向けのグローバルサービスを厳選して共有しました。

[詳しくはこちら](#)

TOPICS

公的統計基盤整備委員会主催ウェビナー

「公的統計の品質確保・向上の

取組状況と方向性」

2023年12月8日(金)

14:00 ~ 15:00

2023年度
第2回

公的統計基盤整備委員会主催ウェビナーシリーズ

広くご視聴いただけるセミナーです！

JMRA 公的統計基盤整備委員会では、公的統計受託の質と魅力向上を目的に、「公的統計の民間活用」に対する会員社の意見を取りまとめ、府省、自治体との意見交換等を通じ、公的統計

の体系的な整備に民間事業者としてどのように関われるかを様々な角度から検討しています。その一環として、関係者向けに企画・実施していた官公庁、自治体の方や学識経験者等の講演会シリーズセミナーを改めて、今回より、幅広く参加者を募集することにいたしました。

今回は総務省の統計品質管理推進室のご担当者様をお招きして「公的統計の品質確保・向上の取組状況と方向性」をテーマにご講演いただきます。

ご興味・ご関心がおありの方は、ぜひご参加ください。

・日程: 2023年12月8日(金) 14:00~15:00

・会場: Zoom ウェビナー

[詳しくはこちら](#)

連 載

JMRA マーケティングデータ・ストレージ ピックアップセレクション

最近 JMRA マーケティングデータ・ストレージに掲載された会員社の自主調査から、ウェブ・メルマガ委員会が精選した自主調査をご紹介します。

今月の注目調査

●テレビの影響力はまだ健在なのか。テレビ視聴実態調査

(2023.11.8(株)マクロミル)

若者にも根強い支持を受け、オンデマンド視聴で新たな魅力を放つテレビ。時代に合わせて進化し、幅広いコンテンツを提供しています。TBS

の話題のドラマや旅番組など、多彩な選択肢で

今月の注目調査

●店頭価格、一部値下がりも、主食は夏場に再値上げの動き

(2023.10.30(株)インテージ)

2023年、物価上昇の中で価格変動が様々な食品に及び、食用油は値下げの兆しを見せつつも、主食に関しては夏以降再び値上がりが続いています。生活者は節約を試み、スーパーマーケットでは価格上昇品目の販売数量が減


視聴者を魅了するテレビの魅力は未だ健在！
と言えそうです。

少ししました。食品購買行動に大きな変化が見られる、これからの価格動向が注目されます。

[詳しくはこちら](#)
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

[詳しくはこちら](#)
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

連載



『トランスフォーミング インサイト』 ~成功する企業インサイトチームの42の秘訣~

トランスフォーミング・インサイト

インサイト部門のリーダーたちの学びと情報交換のための組織インサイトマネジメントアカデミーIMCのCEO ジェームズ・ウィッチャーリー氏の『トランスフォーミング・インサイト~成功する企業インサイトチームの42の秘訣~』という本を元に、リサーチ業界にとってのクライアントである企業の「インサイト部門」にとっての課題を掘り下げていきます。

今回は「第3部インサイトの戦略と人材をリードする」より

第28章インサイトのスキルと属性

第29章インサイト視点を適用する

を紹介します。

著者:ジェームズ・ウィッチャーリーインサイトマネジメントアカデミーCEO

翻訳:岸田典子リサーチ・コンサルタント

[詳しくはこちら](#)



マーケティング・リサーチ エキスパートコース
2023年12月14日(木) ～テスト・実験調査の設計と
結果のデータ分析～

●マーケティング・リサーチエキスパートコース
～テスト・実験調査の設計と結果のデータ分析～

対面式で行うため、ポイントの整理が容易です。疑問点にも即答します。

本講座では、テスト・実験調査の様々な構成要素に関わる計画立案の方法を学習します。さらに、各種のテスト・実験の結果から得られた様々なデータの分析手法も学習します。テスト・実験調査に関わるこれらの学習によって、目的に即したテスト・実験調査の妥当な計画立案が可能となるとともに、得られたデータから目的に即した信頼できる結果を検出することが可能になるでしょう。

このことは、テスト・実験調査を発注するクライアントの担当者には必須の知識であるとともに、受注する側の調査会社の方にとっても、クライアントと協力してより良いテスト・実験調査計画立案の助言を行い、妥当な実施を行い、結果から有用な情報を検出・提供する手助けとなるでしょう。そのため、クライアント・調査会社双方のテスト・実験調査の計画・実施・分析担当者に、ぜひ受講することをお勧めします。

・日程:2023年12月14日(木)10:00～17:00

・会場:JMRA 研修室(会場集合型対面形式)

詳しくはこちら



定性調査 分析力を養う実践講座

2024年1月10日(水)・17日(水)・24日(水)・31日(水)

●定性調査分析力を養う実践講座

定性データを整理・読み解いて、クライアントのアクションに繋がる情報に導く「定性調査の分析」を、体験を通して学びます。

特徴として、事例を用いて、「自ら考える」+「しっかり議論する」を繰り返し、実践的に分析力を鍛

えます。定性調査で得られたデータとの向き合い方、解釈の仕方などについて学びます。

講義と演習を組み合わせ、「分析」のプロセスを体験します。議論、発表、フィードバックの繰り返しで、新しい気づきを学びに繋がります。

また、「解釈」の重要性にフォーカスし、「解釈する力」を鍛えることで「分析力」のアップを目指します。リサーチャーには、とくに「解釈する力」が求められていますし、「解釈する力」をつければ、定性情報との接し方や関わり方も変わってきます。

本講座では、解釈を意識しながら演習を行うことで、課題に応える分析の考え方を学んでいきます。

・日程:2024年1月10日(水)・17日(水)・24日(水)・31日(水)

各日 13:00~17:00

・会場:Zoom ミーティング

[詳しくはこちら](#)

お知らせ

●12月号は12月19日(火)発行予定です



JMRA メルマガ 73 号をお届けしました。

ついこの間、にわかには信じ難い朗報が届きました。ロサンゼルス・エンゼルスの大谷選手が、なんと MLB ア・リーグのホームラン王を獲得したというものです。しかも怪我の影響でシーズン終盤の 25 試合に欠場しての快挙です。

日本人選手がメジャーリーガーになることが目標のように捉えられていたのはほんの数年前で、事実、タイトルを獲得まで活躍した選手は、イチローさんが首位打者を 2 回くらいです。とはいえ、ぼてぼてのゴロを好走塁でヒットにするなどで積み上げたことから、メジャー通には辛口の評価をする方もいます。が、ホームランは誰の目にも明らかで、スタンドまで届く飛距離＝パワーは憧れの的でもあり称賛しかありませんでした。

その結果か、ア・リーグの MVP に満票で選出の発表がありました。今回で 2 度目ですが、2 度も満票で、MLB の歴史上初の出来事です。打者として 44 本でホームラン王、投手として 10 勝を挙げる二刀流の活躍がそのことを物語っています。

その大谷選手が、次は日本国内の小学校約2万校にグローブを3個ずつ、計6万個をプレゼントするというのです。キャッチボールから始めようとするれば、2個で足りるところですが、なんと、少数派の左利き用のグローブ1個と右利き用のグローブ2個で3個だというのです。こんな細やかな気遣いに加えて「野球しようぜ！」のメッセージも同封されるとのこと。野球人気に陰りが出て久しい中、底辺から興味関心を引き出そうとする姿勢は、もはや伝道師のごとくです。

◆このメールはメルマガをご登録された方に配信しています。

◆配信停止を希望される方は[こちら](#)よりお願いいたします。

◆このメールは送信用アドレスから配信しているため、ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

◆プライバシーポリシーは[こちら](#)をご覧ください。

◆配信元: 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-9 石川LKビル2階

<https://www.jmra-net.or.jp/>

office@jmra-net.or.jp

あなたの中に未来がある。